

謝 辞

大阪市立堀江中学校第 62 期生の卒業証書授与式にあたり、僭越ではございますが、卒業生の保護者を代表致しましてお礼の言葉を述べさせていただきます。

本日は子どもたちのために、歴史ある堀江中学校のこの講堂での最後となる卒業式をこのような立派で心温まるかたちで挙げていただき、校長先生をはじめ教職員の皆様方に心より厚くお礼申しあげます。子どもたちにとりましても、親である私達にとりましても一生の思い出になることと思います。

只今、一安校長先生より卒業証書を授与していただきました。今振り返りますと、小学校を卒業したばかりのまだ幼さが残る顔つきが、この 3 年で充実した時間を過ごし、沢山の事を学び、今では心身共にたくましく成長しすっかり大人びた顔になっています。私たち保護者にとっても、成長を喜ぶ気持ちと、これからどんどん大きくなり私たちの手を離れていくんだろうなという寂しい気持ちの両方を味わいながらの中學 3 年間でした。

2 年前からの新型コロナウイルス感染症による未曾有の事態。行事を縮小・中止せざるを得ない事が多く、部活動での最後の大会がなくなるなど辛い思いをした子どもたちもいたことでしょう。その中でも決行された修学旅行は、短縮された日程でも内容の充実したもので、EX アドベンチャーにラフティング、満天の星空のサプライズ花火は子どもたちの良い思い出になりました。2 年ぶりに開催された合唱コンクールでの全体合唱では、講堂に響いた伸びやかな美しい歌声のハーモニーを肌で感じ、感極まり胸が熱くなりました。行事を通じて人との関わり、思いやり、団結する事の難しさ、充実感と達成感など多くの事を学びまし

た。日々ご指導頂いた先生方や地域の皆様に支えて頂き、制約のある中でも工夫を凝らし、前向きに取り組み、逞しく乗り越えていく貴重な経験ができました事に心から感謝しております。

本日、子どもたちはたくさんの思い出を胸にそれぞれの道を歩んでいきます。同じものはひとつとしてありません。思い出を胸に堀江中学校の卒業生として自信をもって次のスタートをきってください。時には悩み立ち止まることもあるでしょう。その時は今まで支えて下さった先生方や地域の方々、そして友達、誰よりもあなたを思う親がいる事を忘れないでください。堀江中学校の校訓にもあるように『誇り』を持って『理想』を志し『笑顔』で過ごしてください。新しい道も、自分の努力いかんでいくらでも輝かせることができます。今後も地域の皆様、先生方のお力を借りすることがあると思うますが、どうか引き続きご指導、ご助言をいただけます様よろしくお願い致します。

最後になりましたが、一安校長先生をはじめ教職員の皆様、子どもたちをご指導頂き、誠にありがとうございました。堀江中学校の益々のご発展を祈念いたしまして保護者一同の感謝を込めましてお礼の言葉とさせて頂きます。3年間本当にありがとうございました。

令和4年3月11日

卒業生保護者代表

樋口 美佐緒

大阪市立堀江中学校

校長 一安 修美 様